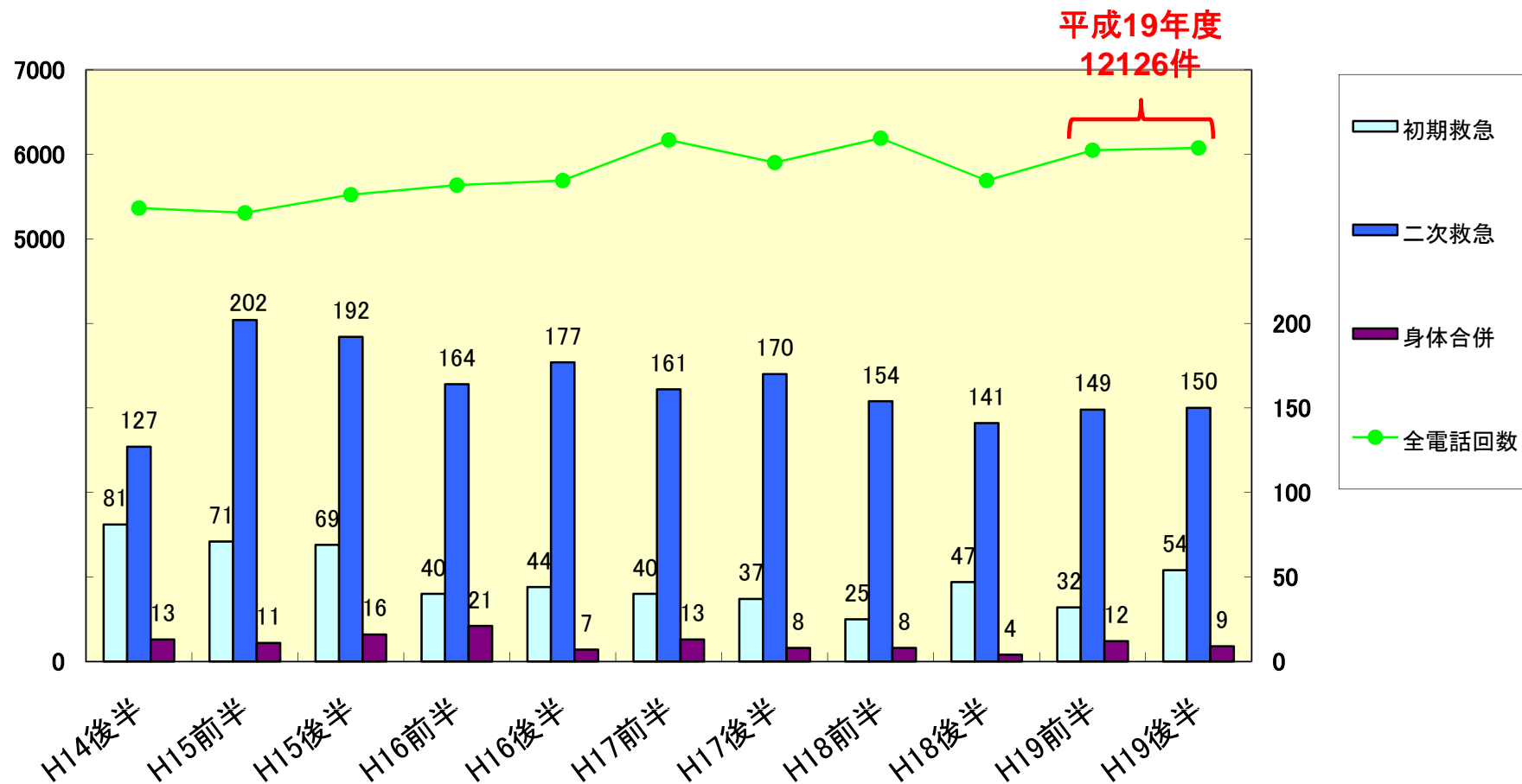


# 精神科救急を利用する側のニーズ

特定非営利活動法人メンタルケア協議会

西村由紀、羽藤邦利

# 東京都精神科救急医療情報センター利用数



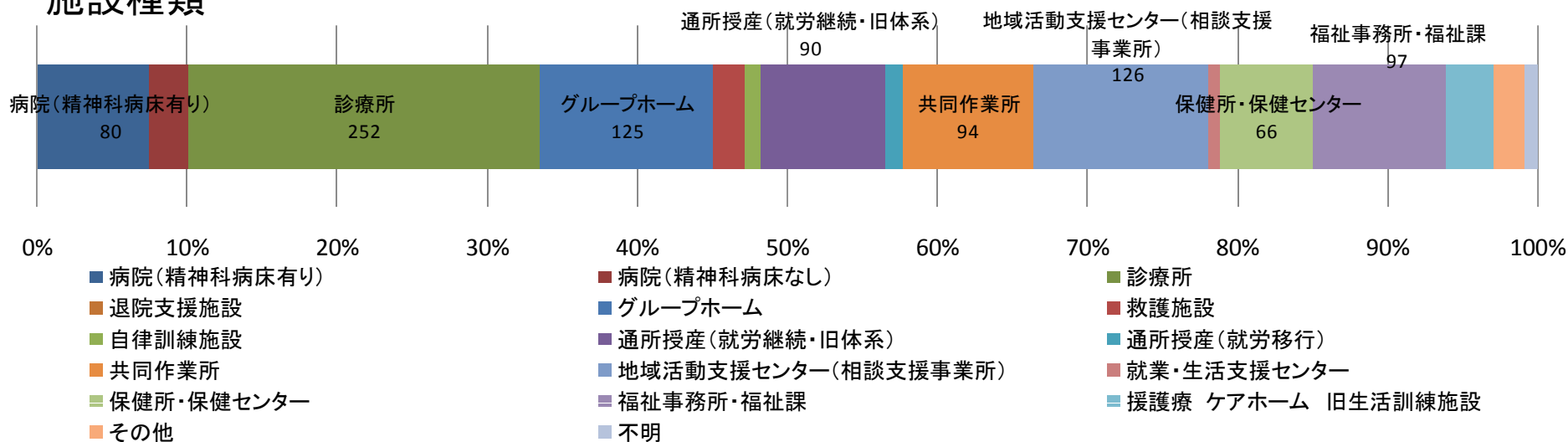
半年ごとの電話件数と当番医療機関利用数

# 緊急対応ニーズアンケート調査概要

調査票種別	発送数	回収数	回収率	事例記載	自由記載
本人調査票	7010	1745	25%	276	約1500
家族調査票	7010	1825	26%	248	約1700
施設調査票	5440	1080	20%	532	約520

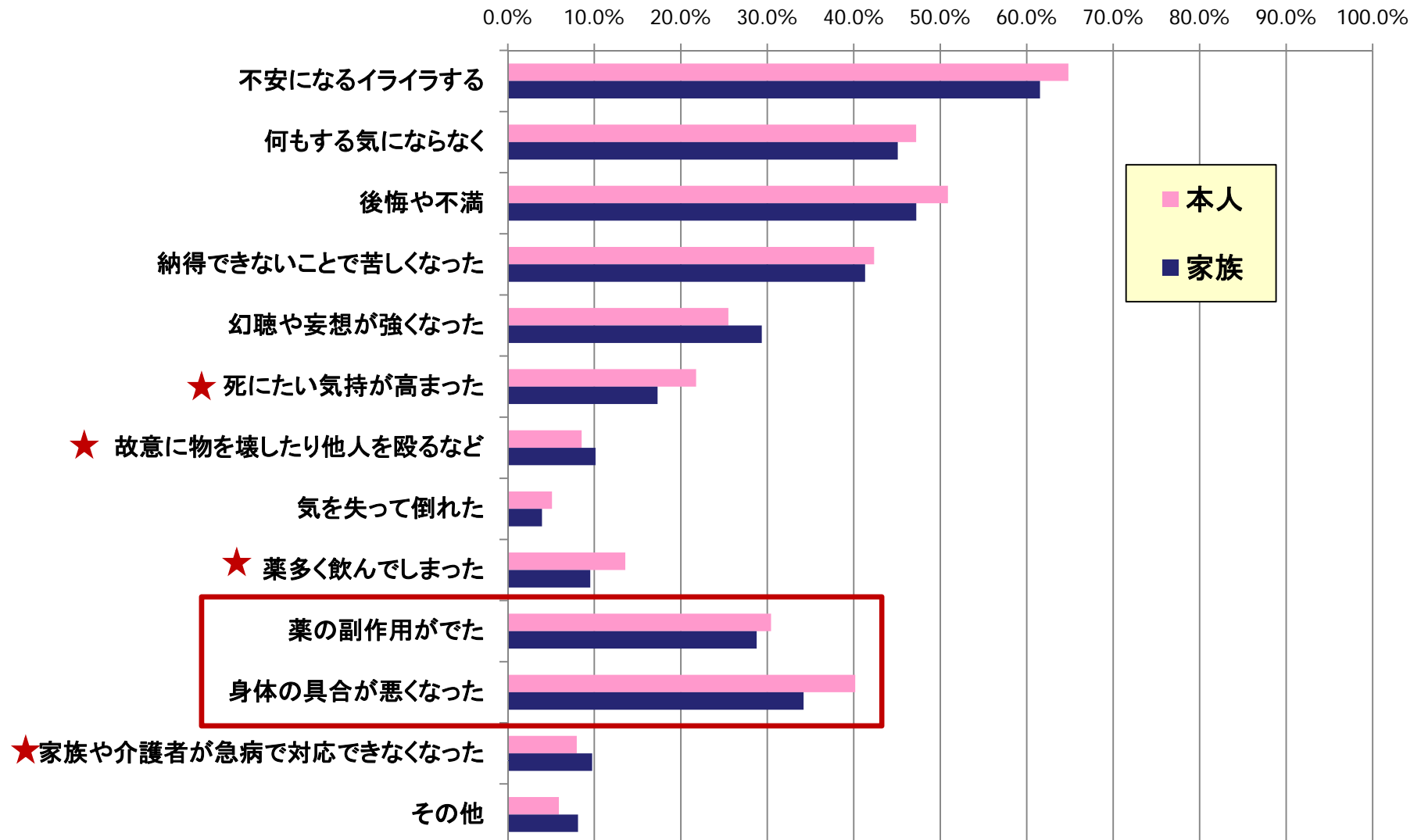
対象地域：北海道、青森、宮城、東京、千葉、神奈川、茨城、新潟、愛知、徳島、岡山、福岡  
 (一部、全調査を実施できなかった都道府県があり)

## 施設種類

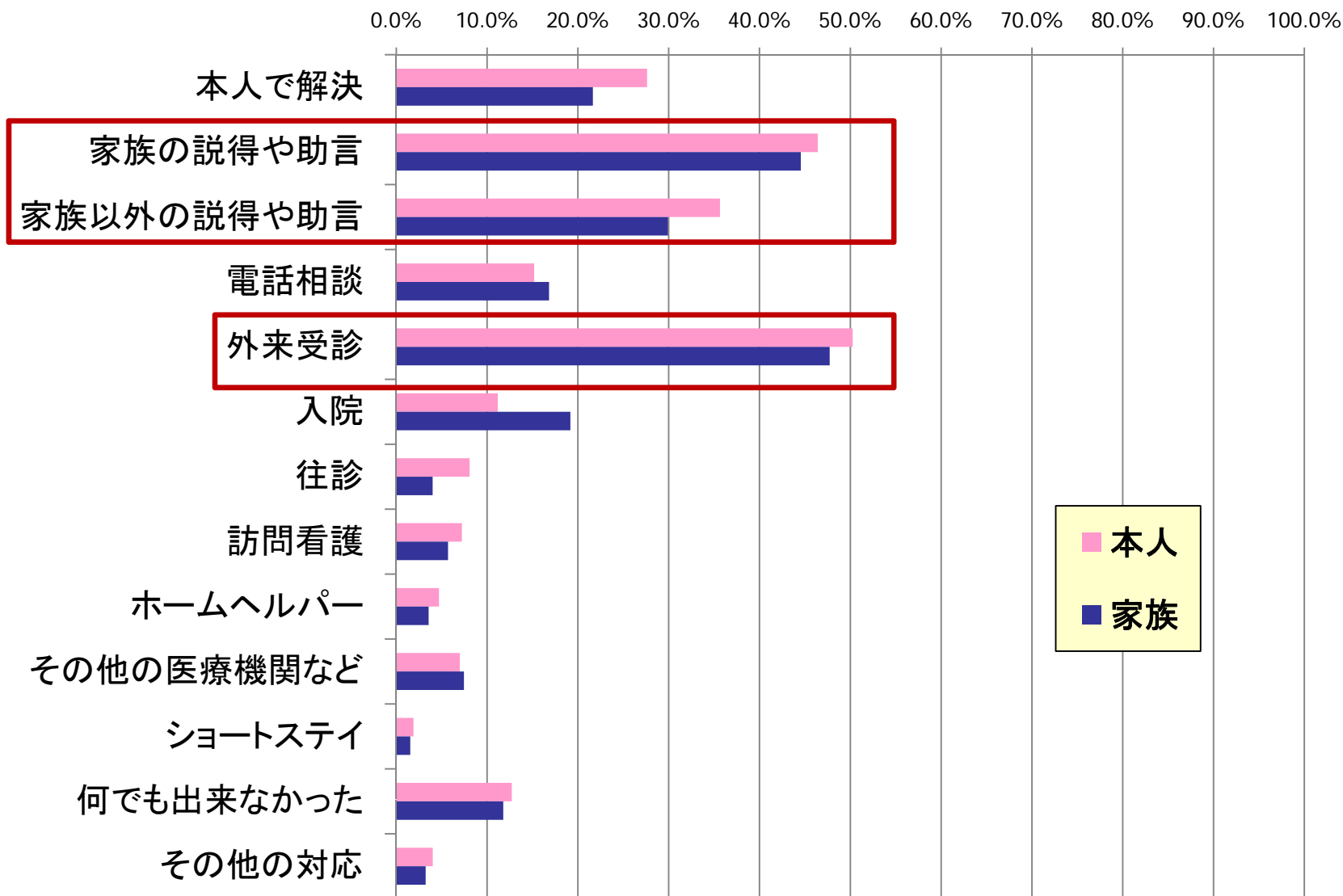


厚生労働省「障害者自立支援研究プロジェクト」一環 協力：みんなねっと、全国精神障害者団体連合会

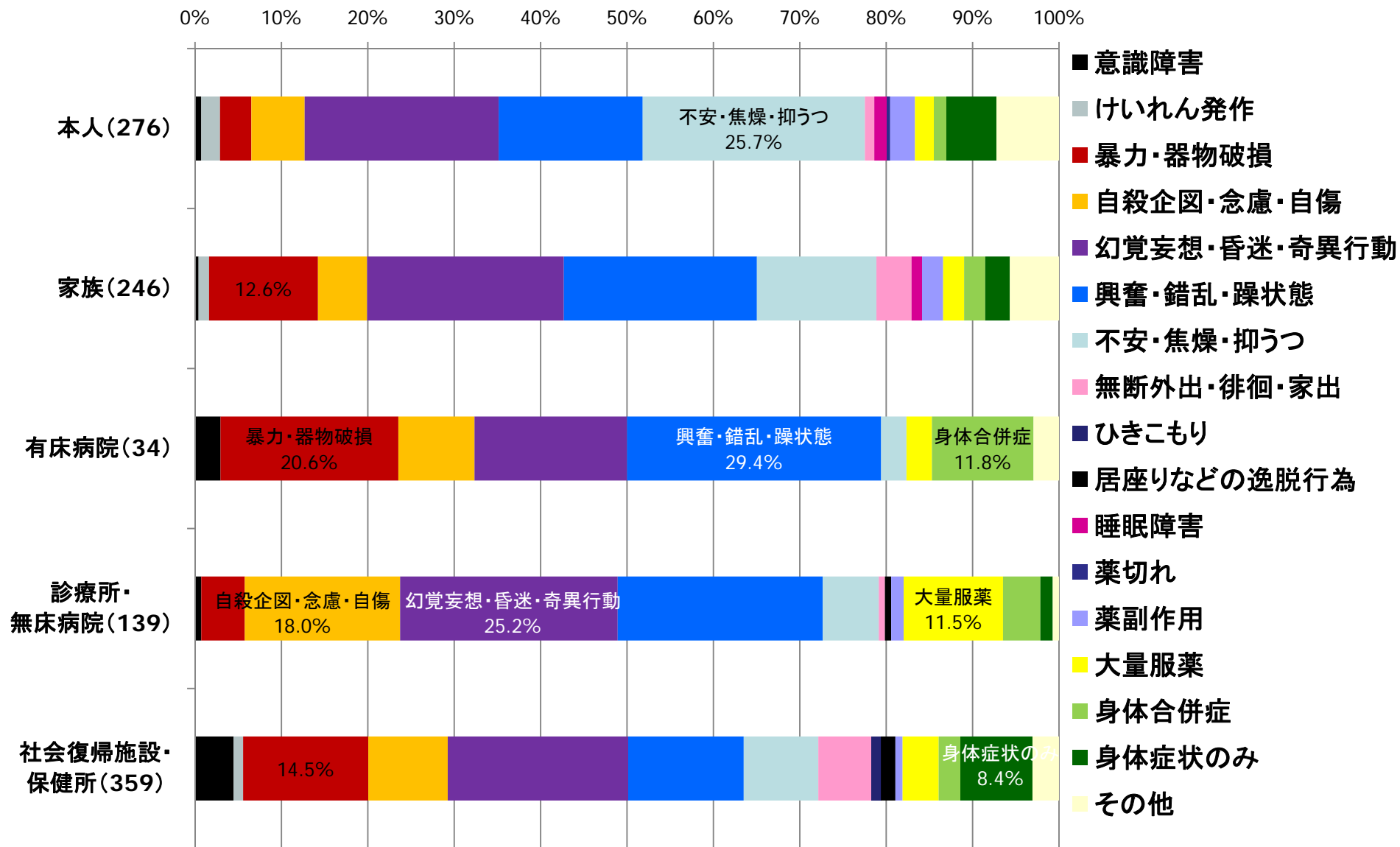
# 地域で生活する精神障害者 困ったことの有無(最近1ヶ月中)



# 困った時に採った方法(最近1年間)



# 最近一年で最も困った事例の自由記載



# 最近一年で最も困った事例の対応結果

対応方法		本人	家族	施設		
				社会復帰施設	有床病院	無床病院・診療所
公的救急医療システムを利用 49(4.6%)	措置・緊急措置	2	5	17	0	7
	初期救急	0	1	1	0	0
	二次救急	0	2	7	1	5
	合併症	0	0	0	0	1
公的救急医療は利用せず		274 (99.3%)	240 (96.8%)	334 (93.0%)	33 (97.0%)	126 (90.6%)
合計		276	248	359	34	139

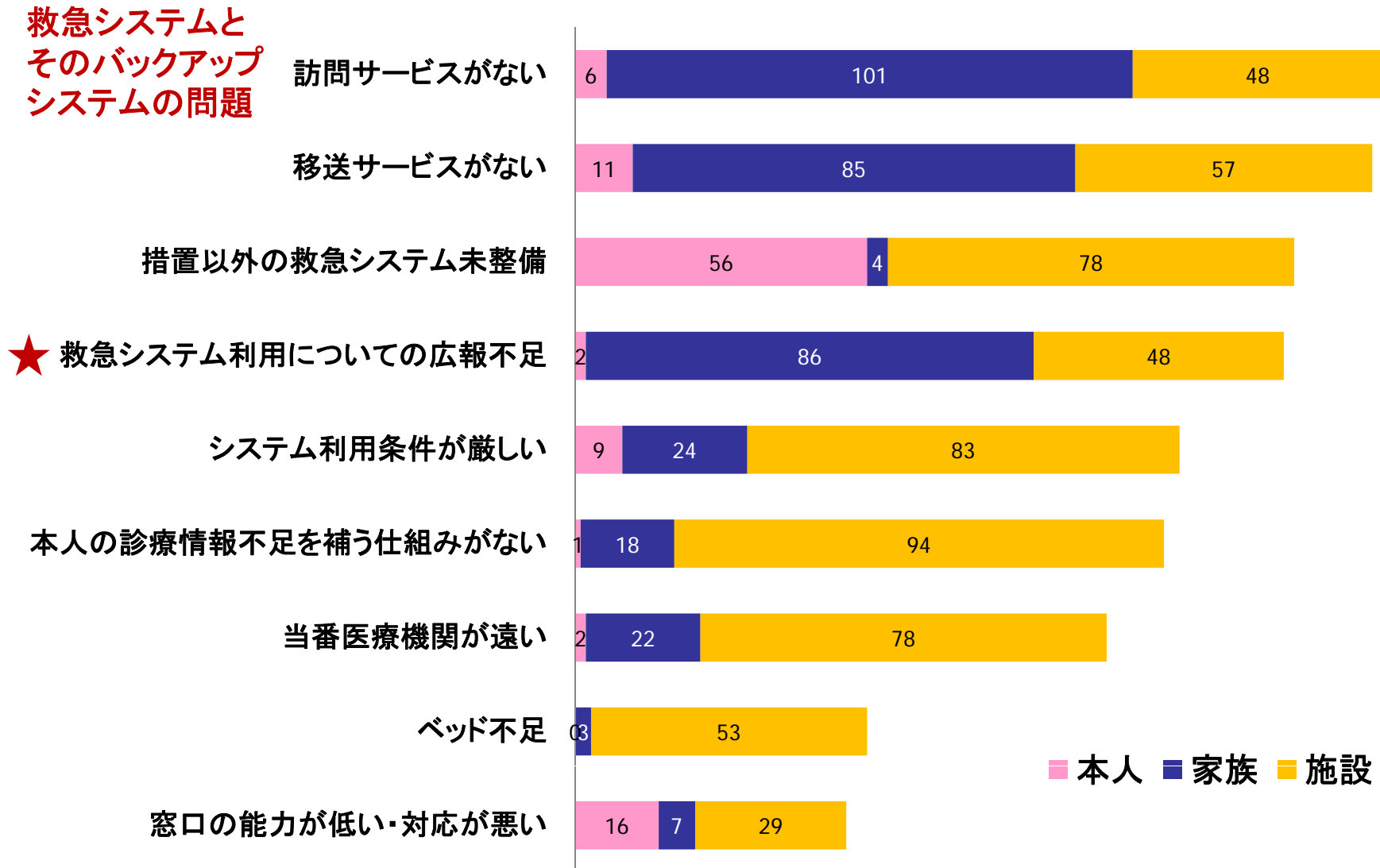
# 公的救急医療システムを 利用しなかったケースの対応結果

対応方法	家族	本人	社会復帰施設・保健所
自施設対応	—	—	51
本人で解決	0	60	—
家族で対応	76	39	—
知人の援助	4	8	—
かかりつけ医外来・入院	89	72	72
他院・精神・入院	16	14	43
他院・一般・入院	5	5	27
他院・精神・外来	3	11	13
他院・一般・外来	11	14	15
他院・合併症入院	0	0	1
医療機関電話相談	1	31	0
訪問看護	2	3	0
通所先施設対応	3	16	0
その他の電話相談	7	4	0
対応できず	10	3	49
不明・その他	11	6	63
合計	238	286	334

対応方法	有床病院	診療所・無床病院
自施設・自院で対応	21	21
他院・精神・入院	6	55
他院・一般・入院	1	16
他院・精神・外来	0	4
他院・一般・外来	0	4
他院・合併症入院	1	2
対応できず	4	15
不明・その他	0	9
合計	33	126

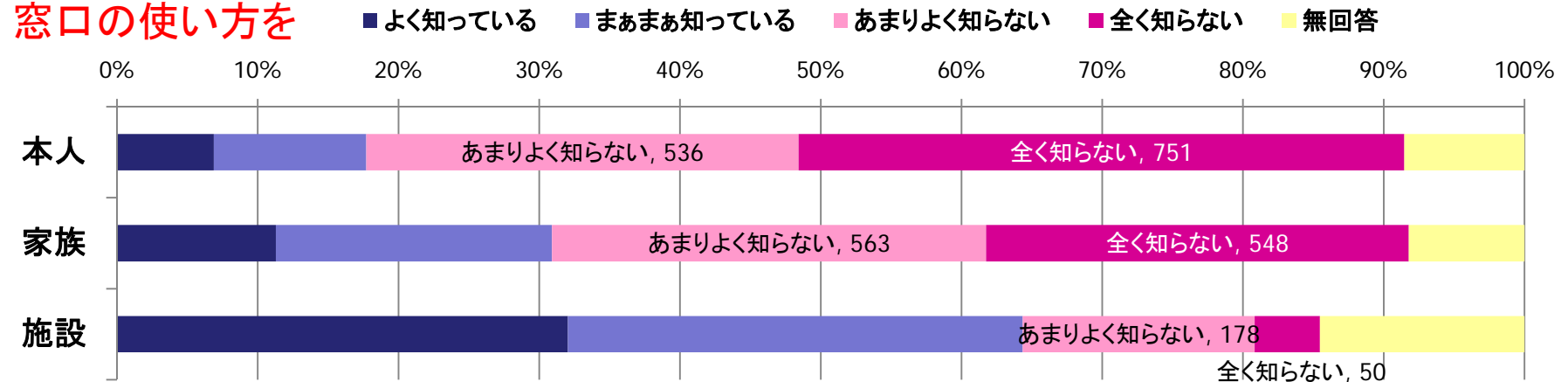


# 困った事例と自由記載から浮かび上がる要望①

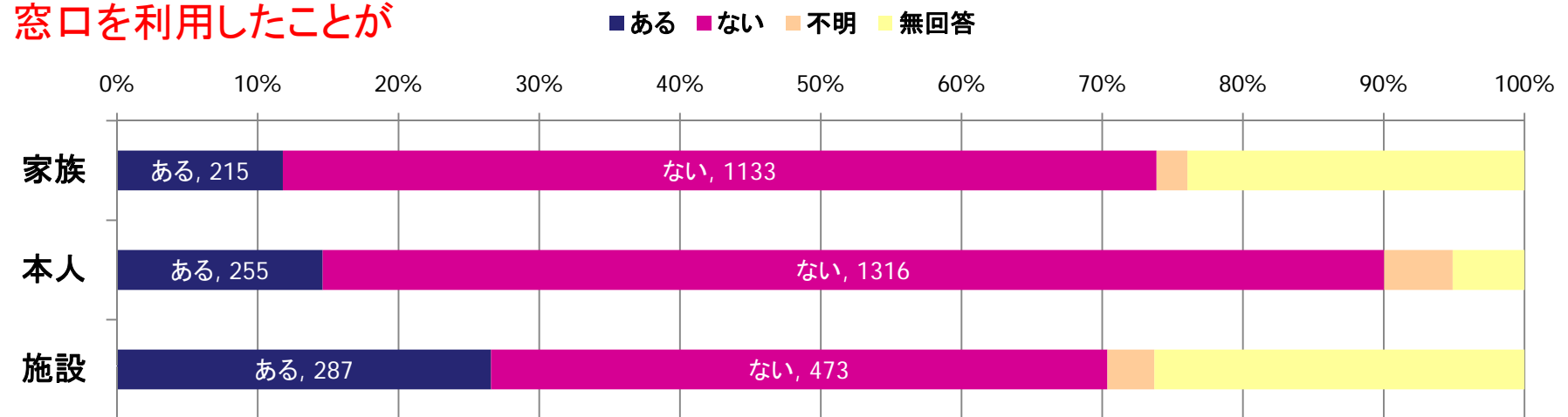


# 公的な精神科救急窓口の認知度

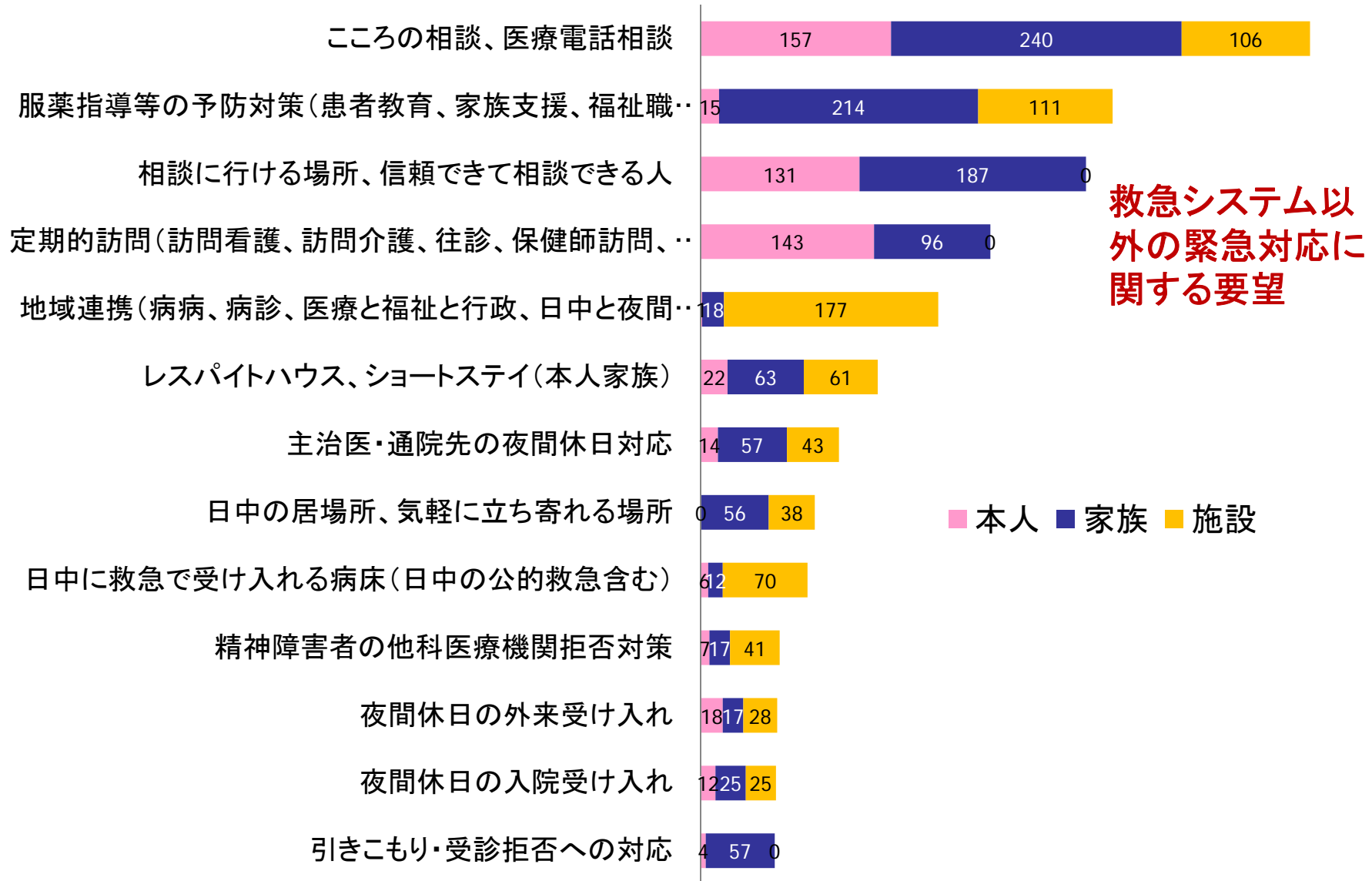
## 窓口の使い方を



## 窓口を利用したことが



# 困った事例と自由記載から浮かび上がる要望②



# まとめ

## ● 緊急時の対応ニーズ

1. まずは身近な人や信頼できるところへ相談
2. 次にかかりつけ医療機関
3. その次は、近くの医療機関
4. どうしてもだめなら、公的救急で必ず受けて欲しい
5. 身体症状や合併症は受け入れ先が見つからず切実



セーフティネットとしての公的救急

広域ではない医療機関連携、身近な相談の仕組み

どちらも整備が望まれる

# まとめ2



## 救急システムに対する要望

1. 訪問・移送サービス
2. 窓口の広報(本人家族の認知度は極めて低い)
3. 利用条件の緩和
4. 診療情報不足を補う仕組み



## その他緊急対応に関連した要望は非常に多い

1. 電話相談や相談場所の整備
2. 服薬指導などの予防対策
3. 定期的(見守り)訪問
4. 地域連携
5. レスパイトやショートステイ